科目名	保育の心理学 1 (卒業必修:保育士必修:幼稚園教諭二種必修)				
授業形態	講義	学年	1		
開講時期	2021 年度 前期	単位数	2		
担当教員	佐藤 誠子、吉田 亜矢、矢野 由佳子				
内容および計画	この授業は保育、幼児教育の基礎的理解に関する科目である。この授業では幼児教育・保育実践に関わる子どもの発達、学びの過程や特性に関する内容を体系的に学び、教育活動における基礎的・実践的な力を養う。発達心理学等の代表的理論を踏まえて発達の概念を知り、幼児教育・保育における発達理解の意義を学ぶ。そして、乳幼児期から学童期の各時期における運動発達、言語発達、認知発達、社会性の発達の具体的な内容について視聴覚教材等を適宜活用して学び、発達に即した支援の基本を理解する。また、発達を踏まえた学習を支える指導について、様々な学習の形態や概念及びその過程を説明する代表的理論を通して学ぶ。学習に関わる基礎的な知識をもとに主体的学習を支える動機づけや集団作り、学習評価について、発達の特徴と関連付けて学ぶ。各発達段階における心理的特性を踏まえた学習活動を支える指導の基礎となる考え方を理解する。				
1	子どもの心身の発達及び学習の過程を理解することの意義(矢野由佳子・吉田亜矢)				
2	発達を規定する内的・外的要因:成熟と学習(矢野由佳子)				
3	発達理論と子ども観、子どもの発達を踏まえた支援のあり方(矢野由佳子)				
4	新生児期・乳幼児期における身体的機能と運動機能の発達(矢野由佳子)				
5	乳幼児期における言語・認知の発達(矢野由佳子)				
6	乳幼児期における自己と情動の発達(矢野由佳子)				
7	乳幼児期における社会性の発達(矢野由佳子)				
8	学習とはなにか(佐藤誠子)				
9	学習理論(佐藤誠子)				
10	主体的学習をうながす学習指導(佐藤誠子)				
11	内発的動機づけと外発的動機づけ(佐藤誠子)				
12	動機づけをうながす環境の構成と支援のあり方(佐藤誠子)				
13	幼児期・学童期における人との相互的関わり・集団づくり(佐藤誠子)				
14	教育・保育における評価の考え方(佐藤誠子)				
15	まとめ 発達・学習理論と教育・保育実践について(佐藤誠子)				

## 教科書

タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
『保育の心理学 実践につなげる、子どもの 発達理解』	井戸ゆかり編著 園 田 巌・紺野道子	萌文書林	9784893473431	2019

## 事前もしくは授業中に配布する資料プリント

## 参考書

- ・『幼稚園教育要領<平成29年告示>』文部科学省
- ・『幼保連携型認定こども園教育・保育要領<平成 29 年告示>』内閣府・文部科学省・ 厚生労働省
- ・『保育所保育指針<平成29年告示>』厚生労働省
- ・『幼稚園教育要領解説』文部科学省編 フレーベル館 2018
- ・『幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説』内閣府・文部科学省・厚生労働省編フレーベル館 2018
- ・『保育所保育指針解説』厚生労働省編 フレーベル館 2018
- ・本郷一夫・八木成和(編) 『シードブック 教育心理学』 建帛社 2008年
- ・鎌原雅彦・竹網誠一郎 『やさしい教育心理学 改訂版』 有斐閣アルマ 2005年
- ・視聴覚教材等

	評価方法	割合(%)				
課題別レポート		60				
総合評価レポート		40				
学習到達目標	・乳幼児の心身の発達の過程及び特徴を理解し、自分の言葉でまとめることができる。 ・乳幼児期の学習に関する基礎的知識を身に付け、発達を踏まえた学習を支える指導について基礎的な考え 方を理解する。また、それらの理論が実際の実践にどのように活かされうるかを考えることができる。 テーマ:乳幼児、児童の心身の発達及び学習の過程並びに支援					
先修条件						
実務経験	実務経験あり(矢野):臨床心理士として小児科・保育所に勤務した経験から、発達課題。 例などを紹介する。	と支援に関する実践				
その他						